

PRESTO™ A80t

20リットルリアクターの冷却 +100 °C から +20 °C

Objective

このケーススタディではPRESTO™A80tの冷却能力を20リットルリアクターを使用してテストをします。PRESTO™A80tは1mのメタルチューブによりリアクターに接続されており、+100°Cから+20°Cに冷却運転する様にプログラムされております。

Environment

室温	+20 °C
湿度	45 %
電源	208 V / 60 Hz

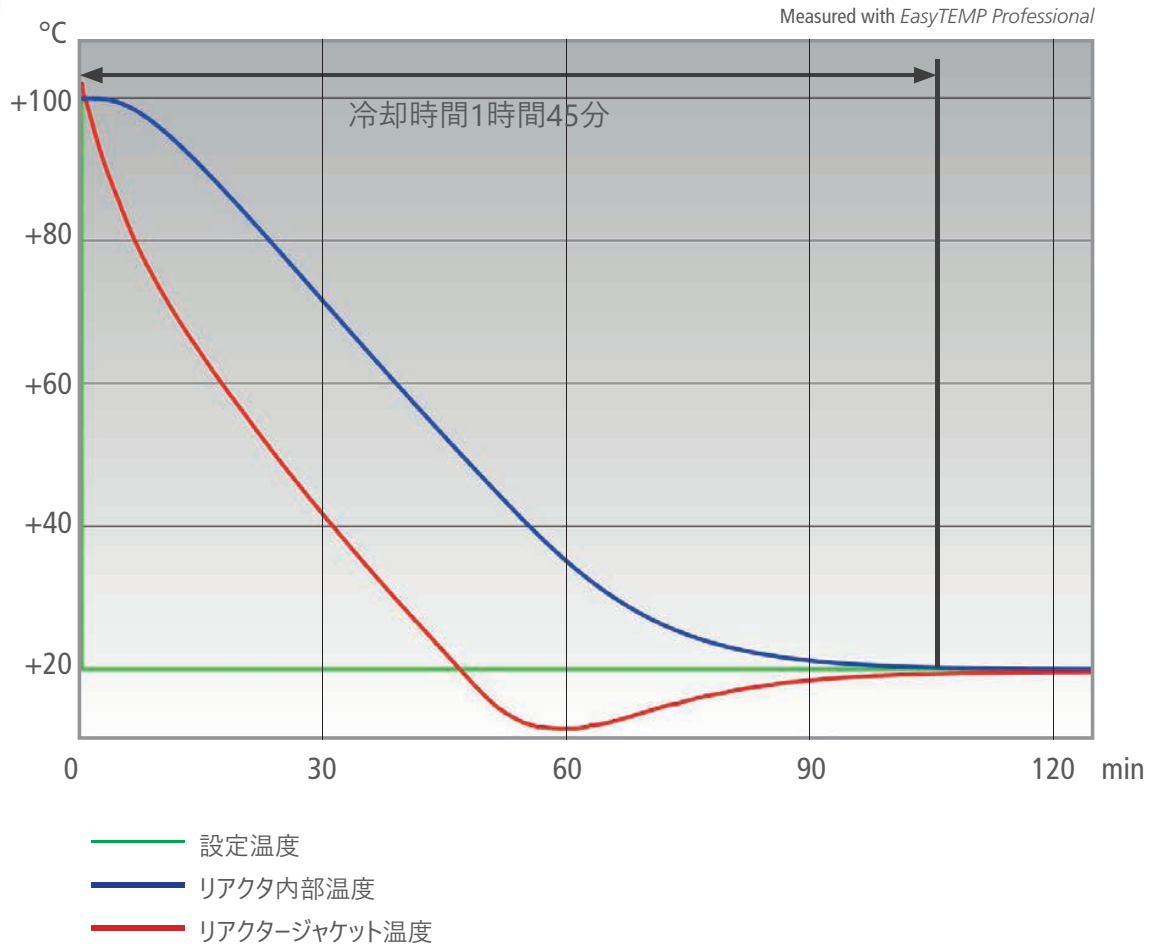
Test Conditions

JULABO ユニット	PRESTO™ A80t
冷却能力	+20 °C 1.2 kW 0 °C 1.2 kW -20 °C 1.1 kW
加熱能力	3.4 kW
バンドリミット	使用
吐出圧	0.5 bar
循環液	サーマル HL80
リアクター	20 l ガラスリアクター (Asahi) 充填液 19 l サーマル HL80
ジャケット容量	7 l
コントロール	外部制御 (ICC)



Test Results

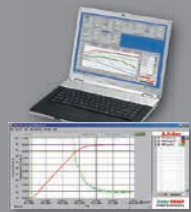
The PRESTO™ A80t では +100 °C から +20 °C の冷却時間はオーバーシュート無しで1時間45分かかりました。



Tip

無償ソフトウェア
EasyTEMPを使用すれば
PCによるユラボの制御
や温度カーブの表示
させることも出来ます。

EasyTEMP



Tip

チューブアダプター
を使えば、ホース
の捻じれを防止
することが出来ます

